

テーマ	地域の健全育成の環境づくり
区市町村	練馬区
児童館名	平和台児童館
活動名	HEIWADAIオリンピっこ
目的	<p>チームでゲームに参加し、順番を相談したり、応援したりすることで、協力する力や仲間に対する意識を育む。</p> <p>オリンピックを身近に感じて、オリンピック東京大会に興味を持ちおおいに楽しむ。</p> <p>出前児童館として行い、児童館活動を理解し、活用してもらう。</p>
主な対象	幼児～小学生
活動の経緯 実践内容	<p><活動の経緯></p> <p>2020年のオリンピック東京大会実施により、区内の小学校ではオリンピックについての授業を行っています。各学年がオリンピックについて興味・関心が高まるよう、国旗について調べたり、選手を招聘して話を聞くなどさまざまな工夫をしていますが、地域の小学校では低学年の子どもたちに向けた内容について検討していました。</p> <p>一方で、児童館ではレクリエーションゲームやチャレンジゲームなどを日常活動として行っており、スポーツの種目になぞらえて「運動会」や「オリンピック風」ゲーム大会なども実施していました。</p> <p>そういった状況を認知している主任児童委員（学校支援コーディネーターとしても活動）の方から現状を聞き、児童館で行っている活動で協力できればと声をかけ、小学校から希望をいただき実現に至りました。</p> <p><実践内容></p> <p>○事前の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校のオリ・パラ担当の先生から連絡をいただき、簡単にプログラムの内容を説明。実施希望の申し出があった後、詳細を打ち合わせました。 ・日程、児童数の確認などの調整を行い、1年生、2年生それぞれ100名ずつで2日に分け、2限分使って実施することとなりました。 <p>（今回は、令和元年10月10日（木）、17日（木）、3・4時限目に実施）</p> <p>○準備</p> <p>オリンピックを模したゲーム大会ということもあり、開会式での聖火入場・点火、金銀銅メダルの授与を行うため、以下の準備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校への連絡：チーム分け（今回は6チーム）、国（チーム）名の決定、物品借用の依頼 ・聖火、聖火台の制作（懐中電灯、カラーセロファン、アルミホイル、段ボールを使用） ・メダルおよびメダルを貼り付ける表の制作（ボール紙、金・銀・銅・黄緑（入賞用）の折り紙を使用、国名と種目が入っている表） ・種目の確認と物品の準備 <p>○当日</p> <p>子どもたちが体育館に集合し、クラスごとに2チームに分かれ、計6チームを形成。ハチマキの色と国名を確認しハチマキを着用、国ごとに整列。</p>

	<p>[開会式] 選手入場 ・ 大会委員長の挨拶 ・ 聖火入場 ⇒ 点火 (聖火ランナーは担任の先生に依頼すると盛り上がります)</p> <p>[種目] リレー：ハチマキの色と同じカラーマジックをバトンに見立てて、前方の床面にある紙に○を書いて戻り、次の人にバトンを渡す○書きリレー。数が多い国から順位をつける。</p>
<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>ポッチャ：床面に大きな○または□を書き、線上に並ぶ。中央にあるフラフープとさらに真ん中にある小さな皿に向かって玉入れの玉を投げ入れ、皿に乗ったら2点、フラフープの範囲なら1点として、国ごとの合計で点数が多い国から順位をつける。</p> <p>新体操：チーム全員で手をつなぎ、輪になる。1か所だけ手を離しスタートとゴールを決定。合図で手を離さないようにしながらフラフープをくぐりスタートからゴールまで運ぶ。3本先に運び終えた国から順位をつける。</p> <p>レスリング：表裏に赤白の色つげがしてある板ボール紙を床面にまき、2国に赤白を設定して自分の国の色が多くなるようひっくり返す。多い国が勝利。同数の試合を行い勝ち数（または枚数の合計）が多い国から順位をつける。</p> <p>[閉会式] 大会委員長の話 ・ 聖火消灯</p> <p>※名前について：「オリンピック」としたいところですが、知的財産権保護の観点から「オリンピッコ（子）」としました。</p>
<p>効果や課題</p>	<p>参加した子どもたち、先生からは以下のような感想がありました。</p> <p>「新体操は簡単だと思っていたけれど、手を離さないでやるところが難しかった」 「本当のポッチャとは違うけど、このポッチャもおもしろかった」 「聖火入場もあり、思っていたよりも本格的で、子どもたちもとても楽しめました」</p> <p>2020年のオリンピックへの期待感を高める機会の一つとなり、児童館の活動についても理解を得ることができたからか、当事業だけでなく別のプログラムも含めて継続的な実施の希望もいただくことができました。</p> <p>プログラムとしては、競技のバリエーションを増やし実施団体の希望や年齢に沿った内容に組み替えられるようにして開催回数を増やすことが課題ですが、この事業をきっかけとして学校や実施団体との繋がりを深め、子どもたちの健やかな成長をより細やかに見守っていける環境となることが目標です。</p>



児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>練馬区立平和台児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>公設民営（公益財団法人 児童育成協会）</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>練馬区平和台2-18-14 / 03-3933-0297</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>（開館日）月曜日～土曜日 9:00～19:00、日曜日・祝日 9:00～17:00 （休館日）年末年始（12/29～1/3）、館内整備のための休館（年3回程度）</p>